

「自殺は大損」

私事ですが、私は5年前から「NPO あいち自殺防止センター」という組織の理事長をやっております。

そこでは相談員が電話で自殺傾向のある方と深夜に相談を無料で行っています。週1日ですが、年間900件ぐらいの相談があります。なかなか自殺を断念させることは容易ではありません。

自殺するとご遺族が弁償や補償の名目で多額の出資が要求されることがありますを知っていますか。

電車に飛び込むと、鉄道会社から修理代や電車を止めた補償金を要求されることがあります。その額は一千万円以上です。海や山で死ぬと捜索隊が編成されますが、それにも費用が数百万円かかります。

自宅か病院で死ぬのが最も金がかかりませんが、自殺であると警察に届け、検視を受けなければなりません。

ご遺族にとっては精神的なダメージと共に経済的にも大きなダメージを受けることになります。

モーゼの十戒に人を殺めてはいけないという項があります。自殺は自分で自分を殺すわけですから殺人です。人は生まれてくるときに自分の意志で生まれる人がいないように、死もまた、神や仏に任せらるべきだと思います。



ケアハウスでは布ぞうり作りに夢中

南知多町デイサービスの施設長が講師役です。

いつもおしゃべりなご利用者の皆さん、一言もしゃべらずに集中して編み上げています。

皆さんでお揃いの布ぞうりが出来上がるのが楽しみですね！

盆供養を行いました

8月15日、あい寿の丘では意徳院のご住職に初盆の供養をして頂きました。



あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース

2016年9月 秋晴れ号



8月28日の日曜日に、ひだまりの夏祭りを開催しました。

ご利用者様は浴衣に着替えて、ご家族様と一緒に屋台会場へ。

2階は、ゲームコーナー。輪投げとおもちゃを楽しんで頂きました。

1階では、食事屋台コーナーで、フランクフルト・コロッケ・カレーライス。

かき氷はシロップ5種類にトッピングにあずき・カットフルーツ・コンデンスマルクをお好みで！

34名のご家族様に足を運んで頂き、大盛況の夏祭りとなりました。



そよかぜデイサービス外出行事

外出行事で常滑を満喫しました。まずは、イオンモールの大きな招き猫の前でハイポーズ！お昼ご飯は、海鮮料理を堪能し、いざ！めんたいパークへ。試食にお土産に大忙し！とても満足で充実した外出となりました。

「また行きたい、次はあそこに行きたい」
「あれがしたい、これが食べたい」
そんなご利用者様の想いに寄り添いながら
様々な企画を考えております。



モーニングを楽しみました

ケアハウスみなみ苑のモーニングツアー、今回の行き先は野間にあるノアノアさん。

天候に恵まれ、目の前に広がる海がきれいに見え、心もお腹も大満足！

「幸せ～」「90歳になって、こうゆうとこへ初めて来たよ。長生きしなかんね～」と心が弾んでいました。



ひだまりのゴーヤカーテン



ひだまりでは、今年も立派なゴーヤカーテンができました。白ゴーヤも豊作ですよ。



絵手紙教室の作品です

毎回旬な素材を使った絵手紙教室。

今回は、お盆にちなんでほおづきと、まっかに染まってしまった、ししどうです。

回を重ねてきたので、ご利用者の皆さんも慣れた手つきです。

次の素材が楽しみです。



そよかぜデイサービスの手作りおやつ

ふわふわさくさくのスノーボールを真似たきなこボールを作りました。

無塩バターに薄力粉・お砂糖を混ぜ合わせくるくる丸めてオーブンで焼き上げます。

本当なら粉砂糖をかけたスノーボール。今回はきなこをかけた「きなこボール」です。

「きなこがよかったです」と大好評でした。

南知多町デイサービスの夏祭り



夏祭りのゲームは趣向を凝らし、ストローを使ったお菓子釣りゲームです。ひもに上手く引っかけて釣り上げます。手作りお神輿もカッコ良いでしょ「ワッショイ・ワッショイ」と威勢のいい声が聞こえるようですね！